

2021年12月8日  
西日本旅客鉄道株式会社

## 車両の不具合について

2021年12月7日、EB装置が動作しないまま列車が走行していた可能性があることが判明しました。ご利用のお客様にはご迷惑をおかけし、大変申し訳ございませんでした。

### 1 発生日時

2021年12月7日（火） 午後6時09分頃

### 2 場 所

播但線 福崎駅～ 溝口駅間

### 3 列車名

上り 普通列車 2両編成 乗客数：約30名  
福崎（18：05）発 姫路（18：33）行

### 4 概 況

12月7日（火）午後6時09分頃、当該列車の運転士は、福崎～溝口駅間を走行中、EB装置※の不具合を認めたため、停車し、指令に連絡しました。その後、徐行で溝口駅まで運転し、溝口駅で別の乗務員を当該列車に同乗させたうえで、午後6時26分に運転再開しました。

7日から本日（8日）にかけて調査を行ったところ、当該列車が停車するまで最大で約127kmにわたり、EB装置が動作していなかった可能性があることが判明しました。

※「EB装置（緊急列車停止装置）」とは、保安装置のひとつで、運転士が運転機器操作を60秒間行わなかった場合にブザーが鳴動し、さらに5秒間何もしなければ自動的に非常ブレーキが作動する装置です。

### 5 列車影響

<運休> 上り 1本 下り 1本 計 2本

<遅れ> 上り 1本 下り 3本 計 4本

※下り普通列車 姫路（17：48）発 寺前（18：37）行が、約20分遅れたのを最大に、周辺列車に遅れや運転取り止めが発生しました。 影響人員：約550名

### 6 原 因

調査中です。